



# 心のたより

第93号 2016年6月 発行  
長野県精神保健福祉センター



しあわせ信州

〒380-0928 長野市若里7-1-7  
TEL 026-227-1810 / FAX 026-227-1170  
E-mail withyou@pref.nagano.lg.jp  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/seishin/index.html>



## こころのぎゃらりー



- 作品名  
「We're slow starter」
- ペンネーム  
ふ さ す ぐ り
- 作品によせて  
ハムスター、パンダウサギ、コザクライン  
コの小動物3匹が自分ながらに、ゆっく  
り一步を進むイメージで描きました。小  
さいながらも個性を大切に未来を歩ん  
でいきたいですね。
- 掲載協力  
大町市地域活動支援センター  
ばいはるちゃに みとろ

### もくじ

- こころのぎゃらりー ..... 1
- 精神疾患を抱える事例への司法との協働による支援 ..... 2
- 〈特集〉自殺対策基本法改正 ..... 3
- 平成28年度精神保健福祉センターの取り組みについて ..... 4
- 平成28年度研修会等日程 ..... 6

## 精神疾患を抱える事例への司法との協働による支援

《長野県精神保健福祉センター所長 小泉典章》



最近、窃盗事犯を繰り返す知的障がい者や高齢者に対し、刑務所から出所後の福祉的支援（出口支援と呼ばれます）が行われるようになってきました。

一方、入り口支援という言い方で、経済的・福祉的支援の試行もされ始めています。これは地方検察庁が、起訴猶予ないし不起訴処分にした場合の社会的支援を意味します。法務省によれば、法的な入り口支援のモデルケースとして、住み込みの就職先を解雇され、空腹に耐えかね食品を万引きしたケースに対し、検察官の依頼により、保護観察所が更生緊急保護事前調整を図っています。その結果、起訴猶予で釈放され、更生保護施設に入所しています。

最近の検察の考え方では、精神疾患に関わるケースを起訴猶予した場合でも再犯防止を目指しています。一方、障害福祉サービス施設の目的は精神障がい者の権利擁護に他なりません。精神疾患により長期間ひきこもっていて、迷惑防止条例に相当する犯罪を起こし起訴猶予となっているケースがありました。本人が福祉的、医療的な支援を検察官を通じて求めて来られました。地検の方針は、社会資源を活用することによる再犯の防止でした。本人の情報共有の了解があることから、当事者（本人、家族）と、通っている病院、福祉サービス施設、市町村、保健福祉事務所、当センターなどが参集する、本人の求めによるケア会議が逐次、開催されるようになりました。ケア会議には地検も参加し、上記の方針通り、利用計画を立てることができました。施設の日中の利用が可能となり、長期間、再犯は生じていません。なお、個人情報についてはケア会議以外では用いられず、記録簿も厳重に管理されています。

また、入り口支援でも、窃盗症のような疾患に基づく場合、福祉的な支援より自助グループの活用や精神療法が必要になってくると考えられます。このような見立ても大切です。入り口支援と言ってもすべてのケースに対応するのは難しく、犯罪の種別、障がいの程度などにより、対象は限定されます。不起訴になったケースに、これまで手だては乏しかったのですが、再犯を防ぐ努力をすることで社会にとけ込みやすくなります。というのも、犯罪を起こせば、どうしても社会からは疎外されがちですが、施設を利用できれば、結果的に犯罪行為は抑止されることが多く、周囲とも安心できる、なじみの関係が深まることが期待されるからです。このほかに別の立場から、県弁護士会の有志の方とも、入り口支援の可能性の検討を重ねています。



# < 特集 > 自殺対策基本法改正



社会全体での取組 ● 地域に合わせた対策 ● 生きるための支援

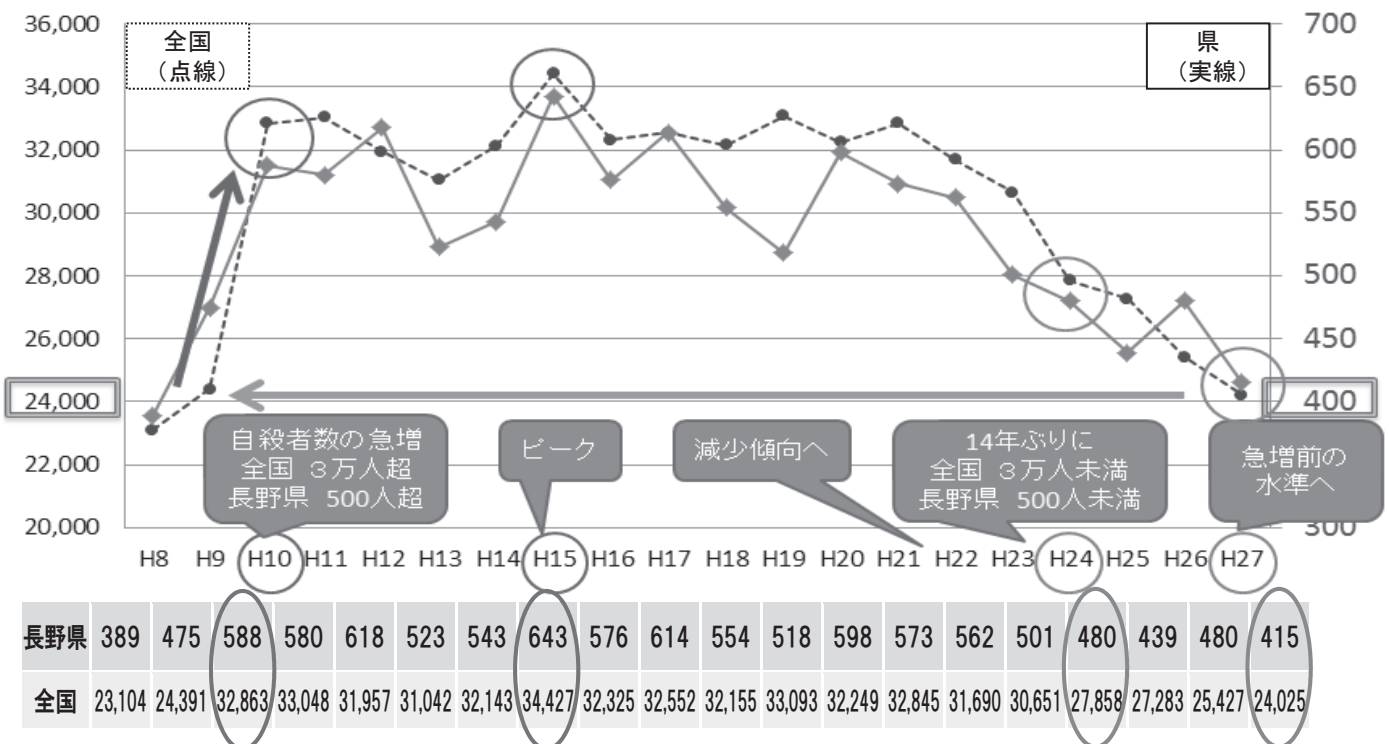
平成 28 年 4 月に自殺対策基本法（以下、基本法）が改正されました。この法律の背景や今回の改正のポイントについてまとめました。

基本法が施行されたのは 10 年前の平成 18 年で、翌年には自殺対策総合大綱（以下、大綱）が作られました。その背景には平成 10 年に自死で亡くなる方が急増し、年間で全国では 3 万人を、長野県内では 500 人を超えたことがありました。一時的な増加ではなく、その後 10 年以上にわたって深刻な事態が続いていました。

基本法に先駆けて大綱が平成 24 年に見直され、社会的な問題、取り組みとして自殺対策を行っていくことが強調されるようになりました。自殺の動機となる様々な問題（多重債務など）への対策や国民の理解を得るための啓発活動など、多方面から取り組みが行われています。

改正された基本法では、第一条で「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指すこと、第二条で「自殺対策は、生きることの包括的な支援」であることが明記されました。また、都道府県と市町村はそれぞれ自殺対策計画を策定することが義務となりました。地域の実情に合わせて対策方針を立て、その検証をしながら自殺対策を行っていくことが法律でしっかりと枠づけられたこととなります。

県内でも、自死で亡くなった方の特徴（年代や就労状況など）や社会資源は地域によって異なっています。自殺には複数の要因が影響しているため、法律や教育、福祉、医療などにかかわる様々な機関の連携も必要です。近年、自死により亡くなる方は減少傾向にあります。それでも交通事故で亡くなる方の 5～6 倍に上ります。困った時に相談できる先の確保・周知といった予防、自死についての正しい知識を広める啓発、ハイリスクな状態にある方への支援、自死が生じた後のケアなどの取り組みを続け、必要な場合には計画の見直しや変更を行いながら自殺対策を進めていきます。



## 平成28年度 精神保健福祉センターの取り組みについて

### 精神保健福祉全般

「精神保健福祉ハンドブック2013」を改訂し、秋には「精神保健福祉ハンドブック2016」を発行する準備を進めています。「精神保健福祉担当者基礎研修会」では、改訂したハンドブックをテキストに、初心者向けのスキル向上をめざした研修を実施します。また心の健康づくり推進事業では、災害時に支援関係者が迅速かつ適切に心のケアを実施できるよう研修会を開催します。

精神保健福祉センターでは、精神医療審査会の事務局や自立支援医療（精神通院医療）・精神障害者保健福祉手帳の審査・判定・発行業務も行っています。退院等請求の審査件数及び自立支援医療（精神通院医療）受給者証と精神障害者保健福祉手帳の交付件数は、下図のとおりです。

| 審査件数・交付件数の推移（長野県）  | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  | H27年度  |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 退院等請求の審査           | 37     | 47     | 66     | 54     | 72     |
| 自立支援医療（精神通院医療）受給者証 | 28,390 | 30,487 | 31,218 | 33,168 | 34,502 |
| 精神障害者保健福祉手帳        | 7,275  | 7,337  | 8,303  | 8,574  | 9,379  |

### 依存症対策事業

アルコール、薬物、ギャンブル依存症の相談支援体制の充実強化を目指し取り組んでいます。長野県版依存症治療・回復プログラム（ARPPS）の県内での普及促進を図り、依存症者に対する支援周知のためのリーフレットを作成、配布します。アルコール依存症への支援では、アルコール健康障害対策基本法を踏まえ、アルコール問題啓発を目的とした研修会の開催等実施します。薬物依存症への支援では、平成28年6月に施行された「刑の一部執行猶予制度」に基づき、保護観察所等と連携し、薬物事犯者の社会復帰のための支援に協力します。ギャンブル依存症への支援では、研修会開催による自助グループや関係機関等の連携強化を目指します。

#### 依存症当事者グループミーティング

依存症に対する正しい知識や理解を深め、「飲まない」「使わない」「やらない」生活を目指した仲間づくり、グループ活動を行っています。

○開催日時

【長野会場】：毎月第1・3火曜 13:30～15:30

【松本会場】：毎月第4火曜 13:30～15:30

（※松本会場開催場所：松本合同庁舎2階健康教育室）

○対象：アルコール、薬物、ギャンブル依存症の方

#### 依存症家族グループミーティング

本人が「依存症」から回復するには、家族が依存に関する正しい知識を学び、本人への適切な対応方法を学ぶことが大きな助けになります。また、同じ悩みをもつ家族と気持ちを共有することで、家族自身の気持ちが楽になります。

○開催日時：毎月第2・4木曜 13:30～15:30

○対象：家族の依存症（アルコール、薬物、ギャンブル等）で悩んでいる方

### 自殺対策推進センター事業

自殺対策基本法改正に伴い、自殺予防情報センターが全国で初めて自殺対策推進センターとなりました。県の自殺対策を積極的に推し進めていきます。

若い世代の方に相談先を知っていただくために法律や仕事、心や体の健康といった様々な相談機関の一覧をカードサイズで作成予定です。悩みが深刻になる前に是非ご活用ください。

#### 自死遺族交流会（あすなろの会）

大切な人を自死で失った人たちが集まり、安心して自分の気持ちや体験を語り合える場です。

○開催日時：いづれも 13:30～15:30

【北信】：毎月第2土曜 【中信】：奇数月第4土曜

【佐久・上田・南信】：年数回開催

○対象：家族を自死で亡くされた方（自死された方の親・配偶者・兄弟姉妹・子）

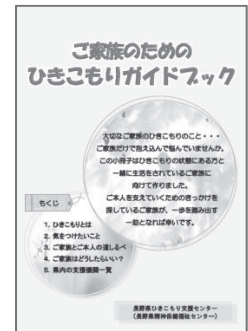


## ひきこもり支援センター事業

県内各地において、ひきこもり支援の機運が高まりつつある中、ひきこもり支援センターは、今年度も関係機関への技術支援や教育研修に力を入れていきます。

### 「ご家族のためのひきこもりガイドブック」(平成 28 年 3 月発行)

このガイドブックは、ひきこもりの状態にある方と一緒に生活されているご家族に読んでいただくものとして作成しました。ご家族が気をつけておきたいことやご本人との接し方のポイントについて『ご家族とご本人の道しるべ』という形で順序立てて整理してあります。ひきこもり支援の第一歩は、家族支援から始まります。家族支援の場でいつも手元に置いていただき、ご活用ください。



### 青年期グループ

ひきこもり状態にある若者が社会参加へ向けて第一歩を踏み出すためのグループです。

○開催日時：毎月第 2・4 水曜日 14:30~16:30



## 発達障がい者支援センター事業

### 『わたしの成長・発達手帳』(『発達障がい者支援のための情報共有ファイル』改訂版)

発達障がいの特性をお持ちの方々に、継続的に一貫した支援をお届けするためには、支援情報の適切な引き継ぎと共有は欠かせないものです。その情報共有に役立つツールとして作成した『わたしの成長・発達手帳』を普及させていくことを目的に、昨年度に引き続き今年度も普及説明会を 2 回開催する予定です。ご家族やご本人に手帳を活用していただくためには、支援者の方々の後押しが非常に重要になってきます。まずは支援者の方々に知っていただき、ぜひ活用をご検討いただきたいと思います。

### 発達障がいのある方の家族支援

発達障がい者支援センターでは、発達障がいのある方のご家族への支援について理解を深めるため、昨年度、信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部部長 本田秀夫氏、長野県自閉症協会会長 新保文彦氏を招いて「発達障がい家族支援研修会」を開催しました。今年度も『家族支援の充実』を重要な課題と捉え、より具体的な支援スキルを身につけるための研修を企画していきます。

また、同じ立場としてご家族を支える「発達障がいペアレント・メンター（以下メンター）」の養成・派遣も行っています。メンターを派遣した機関・団体からは、その活動（傾聴・情報提供等）に好評をいただいています。派遣をご希望される機関・団体の方は、ぜひ当センターまでお問い合わせください。

### 災害時の発達障がい児・者への対応について

4 月 14 日から熊本県内を中心に起きた地震では、多くの方々が避難所生活を余儀なくされています。発達障がいのある人にとって、災害等の突発的な事態は、環境の変化や見通しが立たないことへの不安、また大勢の人が集まる環境に身を置くことへの苦手さ等から大きなストレスを招きます。これらの困り感を少しでも理解し不安を軽減するための寄り添い支援が必要であり、加えて身近で支えているご家族へのサポートも重要になります。

○具体的な対応については・・・  
発達障害情報・支援センターHPの「災害時の発達障害児・者支援について」内に掲載されている記事が参考になります。<<http://www.rehab.go.jp/ddis>>



発達障がい者支援事業等に関するお問い合わせは、発達障がい者支援センター（026-227-1810）までお願いします。

# 平成28年度 研修会等日程

平成28年6月15日現在  
長野県精神保健福祉センター

| 事業                        | 研修・行事等                          | 期日                              | 会場  | 内容   |                       |
|---------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---|--|-----------------------|
| 全般                        | 災害時のこころのケア研修会                   | 6月30日(木)                        | 県社会福祉総合センター   | 災害時のこころのケア、神城断層地震・軽井沢バス事故・熊本地震における支援の取り組み、PFA等について学ぶ                     |                       |
|                           | 精神保健福祉担当者基礎研修会                  | 12月5日(月)                        | 県総合教育センター   | 対象:経験年数3年未満の支援者<br>講師:中村敏範氏(信州大学附属病院精神科医師)他                              |                       |
| 社会復帰                      | 退院後生活環境相談員・地域援助事業者等研修会(2会場・各1日) | 9月予定                            | 長野予定  | 退院後生活環境相談員の業務や、連携を求められる地域援助事業者及び行政精神保健福祉担当者等に必要なスキルを学ぶ                   |                       |
|                           |                                 | 10月予定                           | 松本予定  |  |                       |
|                           | 精神障がい者地域移行推進研修会                 | 12月予定                           | 中信予定  | アウトリーチ支援について先行地域の実践例から学ぶ   |                       |
|                           | 精神障がい者就労支援研修会                   | 1月予定                            | 長野予定  | 精神障がい者の就労支援について学ぶ  |                       |
| 依存問題                      | 依存症研修会「依存症対応スキルアップ研修会」          | 8月5日(金)                         | 県社会福祉総合センター   | アルコール・薬物・ギャンブル依存症への理解を深め、これからを考える<br>講師:森田展彰氏(筑波大学医学医療系社会精神保健学准教授)他      |                       |
|                           | ギャンブル依存症家族講座(2日)                | 8~10月予定                         | 松本合同庁舎  | ギャンブル依存症への理解と家族の対応を学ぶ<br>対象:依存症に悩む家族                                     |                       |
|                           | 依存症技術研修会「薬物依存症研修会」              | 2月24日(金)                        | 県社会福祉総合センター   | 薬物依存症へ対応するためのスキルを学ぶ<br>講師:松本俊彦氏(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長)他        |                       |
| 自殺対策                      | 自殺関連相談研修会                       | 7月26日(火)                        | 長野市勤労者女性センター  | 自死遺族・自死遺児への相談対応について学ぶ<br>講師:山口和浩氏(NPO法人自死遺族支援ネットワークRe代表)                 |                       |
|                           | 自殺防止地域関係者研修会                    | 10月予定                           | 中信予定  | 自殺対策の先駆的な取り組みについての講義、グループワーク等  |                       |
|                           | 自殺企図者支援関係者研修会                   | 2月予定                            | 長野予定  | 自殺未遂者への支援を中心に自殺に関する連携・対応について学ぶ   |                       |
| 思春期・ひきこもり                 | 思春期精神保健研修会                      | 7月28日(木)                        | 県立歴史館   | 思春期精神保健に関する研修会<br>講師:鷲塚輝久氏(東口メンタルクリニック院長)                                |                       |
|                           | ひきこもり支援関係者研修会(講演会)              | 8月17日(水)                        | 県立歴史館   | ひきこもり支援の基本、家族支援等について学ぶ<br>講師:斎藤環氏(筑波大学医学医療系社会精神保健学教授)                    |                       |
|                           | ひきこもり相談担当者研修会・地域会議              | 10月19日(水)                       | 県総合教育センター   | 研修会:支援者の基本的態度、評価と支援の実際を学ぶ<br>地域会議:関係機関相互の情報交換等を行う<br>講師:長谷川俊雄氏(白梅学園大学教授) |                       |
| 発達障がい                     | 『わたしの成長・発達手帳』普及説明会(2会場・各半日)     | 7月20日(水)                        | にじいろキッズらいふ(長野市内)                                      | ・講義(手帳の意義、情報共有の実際)<br>・実践報告<br>・手帳についての説明・記入演習                           |                       |
|                           |                                 | 8月10日(水)                        | 塩尻総合文化センター  |  |                       |
|                           | ペアレント・メンター養成研修(3日)              | 8月26日(金)<br>9月7日(水)<br>10月5日(水) | 松本合同庁舎  | 親の会の推薦を受けた方を対象とした、発達障がい児の親の相談役となるペアレント・メンターを養成する研修                       |                       |
|                           | 発達障がい者就労支援研修会                   | 9月15日(木)                        | 県総合教育センター   | 発達障がい者雇用の基本的な理解、就労・生活支援の重要性、全国的な動向・今後の課題等を学ぶ<br>講師:志賀利一氏(国立のぞみの園 研究部長)   |                       |
|                           | 発達障がい診療医研修                      | 9月25日(日)                        | 長野市   | 発達障がい診療に関する医師向け研修会<br>【主催】長野県・長野県立子ども病院                                  |                       |
|                           | 発達障がい家族支援研修会(2会場・各1日)           | 9月30日(金)                        | 伊那合同庁舎  | 講義・演習「ペアレントトレーニングの基礎を学ぶ」   |                       |
|                           |                                 | 10月7日(金)                        | 県社会福祉総合センター   |  |                       |
|                           | 発達障がい支援実践報告会                    | 11月24日(木)                       | 県総合教育センター   | 発達障がいの支援に関する先進的な取り組みの報告等<br>助言者:本田秀夫氏(信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部部長)           |                       |
| 母子保健コホート研究成果フィードバック研修会(仮) | 1月26日(木)                        | 諏訪合同庁舎                          | 早期発見・早期支援に関わる研究成果について学ぶ<br>講師:篠山大明氏(信州大学医学部精神医学教室准教授) |  |                       |
| 普及啓発                      | 心のたよりの発行                        | 6月・2月                           |   | 年2回発行  |                       |
|                           | 障がい者スポーツ大会 県大会                  | 9月11日(日)                        | 山形村農業者トレーニングセンター                                      | ソフトバレーボール  |                       |
| 組織育成支援                    | 長野県ピアサポートネットワーク                 | 総会及び交流会                         | 4月23日(土)  | 松本市中央公民館 Mウイング   | 交流会テーマ「分かち合おう心の声を」    |
|                           |                                 | 講演会・研修                          | 11月予定   | 長野市内   | ピアサポート研修<br>ピアサポーター養成 |
|                           | NPO法人ながのかれん                     | 総会及び研修会                         | 6月16日(木)  | 県社会福祉総合センター  | 講師:高森信子氏(SSTリーダー)     |
|                           | ながのかれんせいしれん                     | 地区別スポーツ交流会                      | 6~7月  | 県下4会場  | ソフトバレーボール             |
| KHJ長野県「らい鳥の会」             | ひきこもりの家族と本人の相互支援の会              | 毎月1回                            | 松本市内  | 家族や地域とのつながりを取り戻すことを目的とした、ひきこもりの家族や本人の交流会                                 |                       |